



本郷小

会津美里町立本郷小学校
令和5年度学校だよりNo.10
令和5年6月8日
発行者 校長 星 潔

たくさんの思い出ができました 修学旅行！

6年生が6月1日（木）～2日（金）の1泊2日の日程で、仙台・松島方面に修学旅行へ行ってきました。八木山ベニーランド見学からスタートした修学旅行。その後、ドキドキの仙台市内班別研修です。子どもたちは、班ごとに仙台市内を見学し、緊張しながらも地下鉄を乗り継ぎ、無事に集合場所の仙台市科学館にたどり着くことができました。2日目の松島やうみの杜水族館でも「チーム本郷」の顔として、ルールを守り、自覚を持った行動をすることができました。この2日間の体験をいかして、更に素晴らしい「チーム本郷」の最高のリーダーになってくれると思います。6年生といっしょに行った修学旅行。最高でした。6年生の皆さん、どうもありがとう。これからも「チーム本郷」の顔として、どうぞよろしくお願いします。



さあいよいよ出発です！



八木山ベニーランドでパチリ！



ドキドキの地下鉄！



仙台市科学館見学中！



ホテル到着 お世話になります！



おいしい夕食の時間！



五大堂・瑞巖寺 しっかり見学しました！



楽しい買い物タイム！



遊覧船でポーズ！

うみの杜水族館のアシカショー！



到着式 全員元気に帰校しました！

プール清掃！

5月30日（火）に6年生がプール清掃を行いました。さすが「**チーム本郷**」の顔の6年生。役割をしっかりと分担して、隅々まで一生懸命に清掃をしてくれました。きれいなプールで今年の水泳学習を全校生が行うことができます。どうもありがとう、6年生！



校長のひとりごと

修学旅行に6年生と共にに行ってきました。2日目は雨にあたることもありましたが、子どもたちは笑顔いっぱいでお過ごしすることができ、思い出多い修学旅行になったと思います。6年生の保護者の皆様は、子どもたちのお土産話をたくさん聞いていただいたのではないのでしょうか。また子どもたちが家族のことを一生懸命に考えて購入したお土産も受け取られたと思います。

お土産屋さんで家族の皆さんへのお土産を選ぶ子どもたちを見ていたら、星家の修学旅行のお土産を思い出しました。長男が高校生で修学旅行に行った時のお土産です。家に帰ってきた息子がお土産をまず母親に渡しました。名入りの高級そうな包丁でした。これには家族もびっくり。妻も感動でした。もちろん今でもメイン包丁として使っています。しかしここにお金を使い過ぎたのか、私にはなぜかイルカのマグカップとエコバッグ。（ちなみに当時アラフィフ）中学生の弟には小銭入れがない300円の長財布。大学生の姉には阿修羅像のハンカチという謎のお土産センス。笑いを求めたのか真剣に考えたのかは分かりませんが、思わず笑みがこぼれました。それでも家族のためにお土産を買って帰ろうという心がとても嬉しかったのを覚えています。きっと6年生のご家族の皆様も笑顔があふれ喜びを感じた金曜日だったのではないかと思います。やっぱり家族は笑顔が一番。家族が日々ずっと笑顔というわけにはいかないでしょうが、「**チーム本郷**」のご家庭の笑顔の時間が今までよりももっともっと増えればいいなと思います。

